

Apple IDに支払い情報を登録する

iPhoneでアプリを購入したり、音楽・動画を購入したりするには、Apple IDに支払い情報を設定します。支払い方法は、クレジットカード、キャリア決済から選べます。



Apple IDにクレジットカードを登録する

- ホーム画面で「設定」をタップします。



- 自分の名前をタップします。



- 「お支払いと配送先」をタップします。



- 「クレジットカード」にチェックが付いていることを確認します。チェックが付いていない場合はタップしてチェックを付けます。



- カード番号、有効期限、セキュリティコードを入力したら、「請求先住所」の自分の名前をタップします。



- 請求先氏名を入力します。



- 請求先住所を入力し、「完了」をタップします。

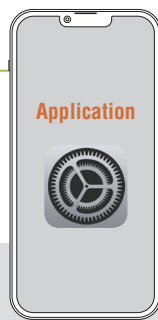


MEMO クレジットカードを持っていない場合

クレジットカードを持っていない場合は、キャリア決済やApple Gift Cardを利用できます。Apple Gift Cardを利用する場合は、ホーム画面で「App Store」をタップし、🔄→「ギフトカードまたはコードを使う」の順にタップして、画面に従ってコードを登録します。

ドコモメールを設定する

ドコモのキャリアメールを利用するには、ドコモメールの設定を行う必要があります。設定はすべてWi-Fi接続をオフにした状態で行います。



ドコモメールを設定する

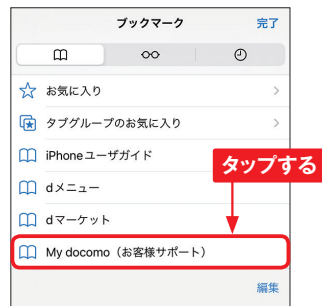
- ① ホーム画面で **設定** をタップします。



- ② **設定** をタップします。



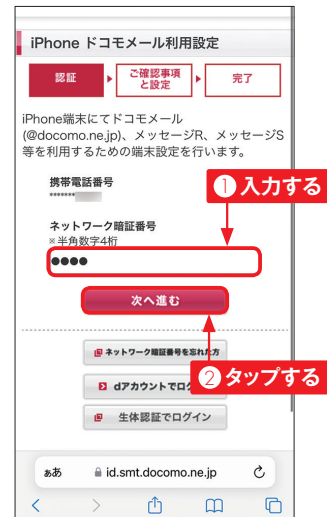
- ③ [My docomo (お客様サポート)] をタップします。



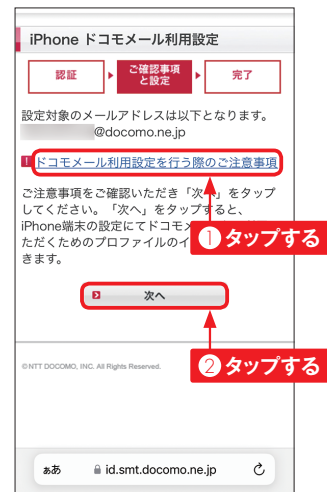
- ④ [設定] → [iPhoneドコモメール利用設定] → [ドコモメール利用設定サイト] の順にタップします。



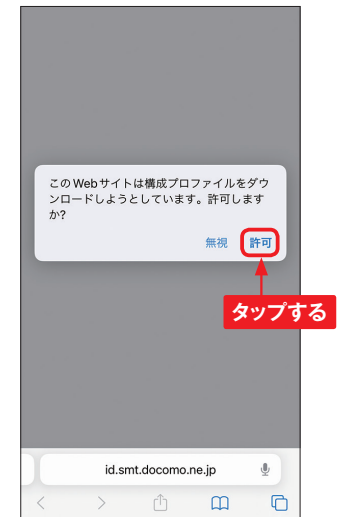
- ⑤ ネットワーク暗証番号を入力し、[次へ進む] をタップします。



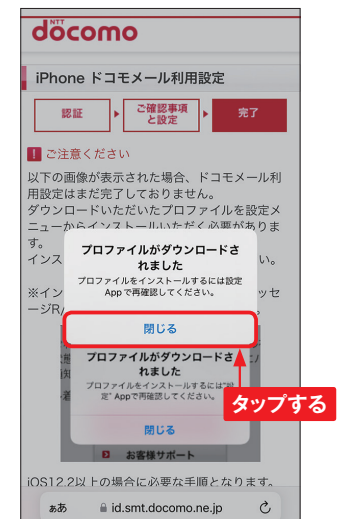
- ⑥ [ドコモメール利用設定を行う際のご注意事項] をタップして注意事項を確認します。確認後、[次へ] をタップします。



- ⑦ [許可] をタップします。

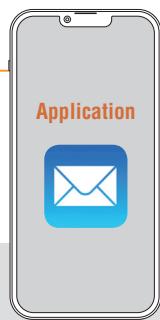


- ⑧ [閉じる] をタップします。



迷惑メール対策を行う

ドコモメールのアドレスにたくさんの迷惑メールが届いてしまうときは、ドコモお客様サポートから迷惑メール対策を設定しましょう。特定のメールアドレスを受信拒否することもできます。



迷惑メール対策を設定する

- 1 ホーム画面で をタップします。



- 2 をタップします。



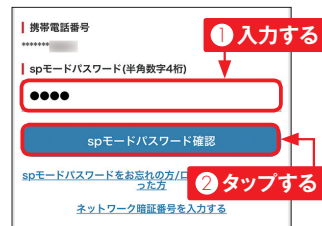
- 3 [My docomo (お客様サポート)] をタップします。



- 4 [設定] → [メール設定] → [設定を確認・変更する] の順にタップします。



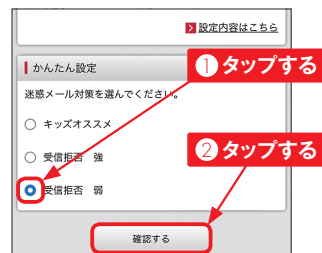
- 5 「パスワード確認」画面が表示されるのでspモードパスワード（初期値は「0000」）を入力し、[spモードパスワード確認] をタップします。



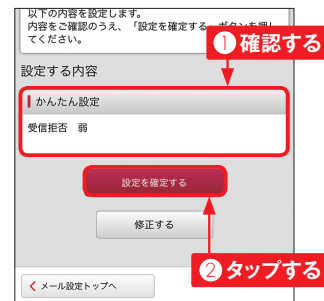
- 6 画面を上方向にスワイプして、「迷惑メール/SMS対策」の「かんたん設定」をタップします。



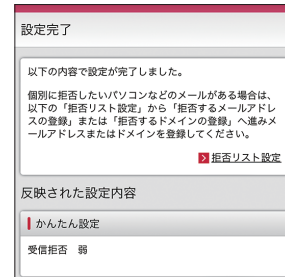
- 7 [受信拒否 強] もしくは [受信拒否 弱] をタップし、[確認する] をタップします。ここでは [受信拒否 弱] を選択します (MEMO 参照)。



- 8 「設定内容確認」画面が表示されるので設定を確認し、[設定を確認する] をタップします。



- 9 設定が完了します。

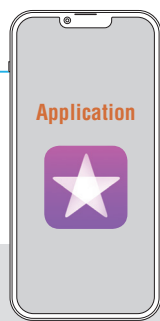


MEMO フィルター設定

「受信拒否 強」もしくは「キッズオススメ」を設定すると、パソコンからのメールが拒否されます。「受信拒否 弱」では、パソコンからのメールは受信しますが、なりすましメールが拒否されます。なお、どちらの設定でも、出会い系サイトなどの特定のURLが入ったメールは拒否されます。

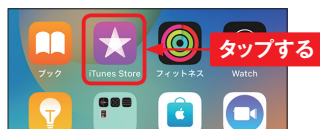
音楽を購入する

iPhoneでは、「iTunes Store」アプリを使用して、直接音楽を購入することができます。購入前の試聴も可能なので、気軽に利用することができます。



ランキングから曲を探す

- ① ホーム画面で「iTunes Store」をタップします。初回起動時は、画面の指示に従って操作します。



- ② iTunes Storeのランキングを見たいときは、画面左下の「ミュージック」をタップし、「ランキング」をタップします。



- ③ 「ソング」や「アルバム」、「ミュージックビデオ」のランキングが表示されます。特定のジャンルのランキングを見たいときは、「ジャンル」をタップします。



- ④ ジャンルの一覧が表示されます。閲覧したいランキングのジャンルをタップします。ここでは、「エレクトロニック」をタップします。

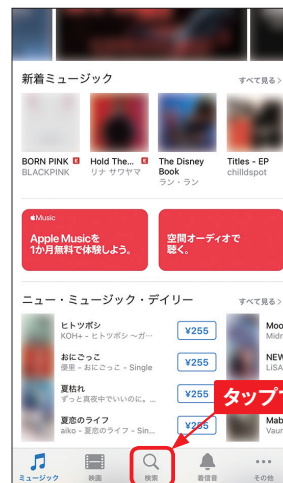


- ⑤ 選択したジャンルのソング全体のランキングが表示されます。



アーティスト名や曲名で検索する

- ① 画面下部の「検索」をタップします。



- ② 検索フィールドにアーティスト名や曲名を入力し、「検索」をタップします。



- ③ 検索結果が表示されます。ここでは「アルバム」をタップします。

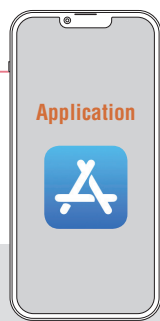


- ④ 検索したキーワードに該当するアルバムが表示されます。任意のアルバムをタップすると、選択したアルバムの詳細が確認できます。



App Storeでアプリを探す

iPhoneにアプリをインストールすることで、ゲームや読書を楽しんだり、機能を追加したりできます。「App Store」アプリを使って気になるアプリを探してみましょう。



キーワードからアプリを探す

- ① ホーム画面で「App Store」をタップします。初回起動時は、画面の指示に従って操作します。



- ② 「検索」をタップします。



- ③ 画面上部の入力フィールドに検索したいキーワードを入力して、「検索」(または「search」)をタップします。



- ④ 検索結果が表示されます。検索結果を上方向にスワイプすると、別のアプリが表示されます。



ランキングやカテゴリからアプリを探す

- ① P.164手順②の画面で「App」をタップします。



- ② 定番アプリや有料アプリ、無料アプリなどを確認できます。画面を上方向にスワイプします。



- ③ 「トップカテゴリ」の「すべて表示」をタップすると、カテゴリが一覧で表示されます。ここでは、「ニュース」をタップします。



- ④ タップしたカテゴリのアプリが表示されます。画面を上方向にスワイプすると、有料アプリや無料アプリを確認できます。



リマインダーを利用する

iPhoneの「リマインダー」アプリは、リスト形式でタスク（備忘録）を整理するアプリです。登録したタスクを、指定した時間や場所を条件にして通知できます。



タスクを登録する

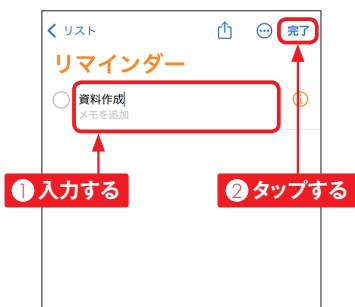
- ① ホーム画面で「リマインダー」をタップします。初回起動時は、画面の指示に従って操作します。



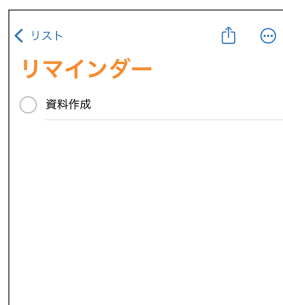
- ② 「マイリスト」の「リマインダー」をタップし、「新規」をタップします。



- ③ 画面をタップしてタスクを入力し、「完了」をタップします。



- ④ タスクが登録されます。



日付を指定してタスクを登録する

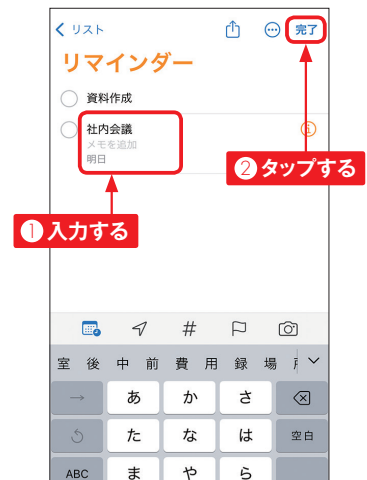
- ① P.174手順③の画面で📅をタップします。



- ② タスクの期限日を設定します。ここでは「明日」をタップします。「リマインダーを見逃さないようにしましょう」画面が表示されたら、「通知を有効にする」→「許可」の順にタップします。



- ③ 画面をタップしてタスクを入力し、「完了」をタップすると、タスクが登録されます。



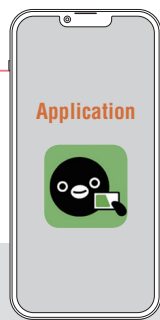
タスクを通知する

手順③の画面で📅をタップすると、「詳細」画面が表示されます。詳細画面の「日付」を🟢にすると指定日に、「時刻」を🟢にすると指定時刻にアラームを鳴らせて通知してくれます。



Apple PayでSuicaを利用する

Apple Payは、アップルの提供する電子決済サービスです。Suicaやクレジットカードを登録しておく、交通機関を利用するときや、店舗で買い物をするとスムーズに支払いができます。



「ウォレット」アプリにクレジットカードを登録する

- 1 ホーム画面で「ウォレット」をタップします。



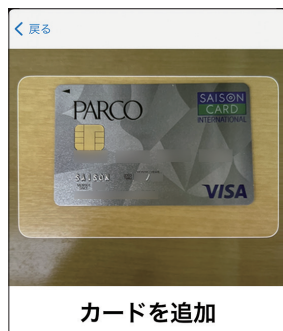
- 2 「追加」をタップします。初回起動時は、画面の案内に従って操作します。



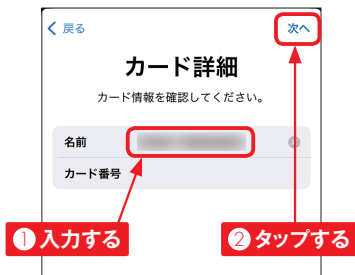
- 3 「クレジットカードなど」をタップします。



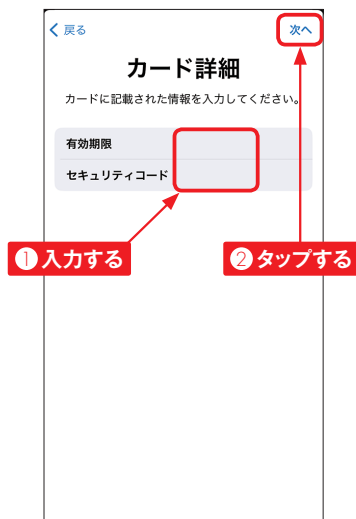
- 4 「続ける」をタップし、iPhoneのファインダーに登録したいカードを写します。



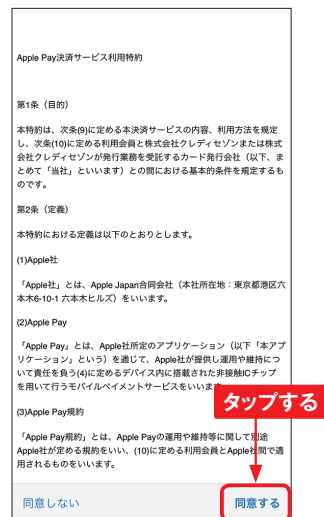
- 5 「カード詳細」画面で「名前」の欄をタップしてカードの名義を入力し、「次へ」をタップします。



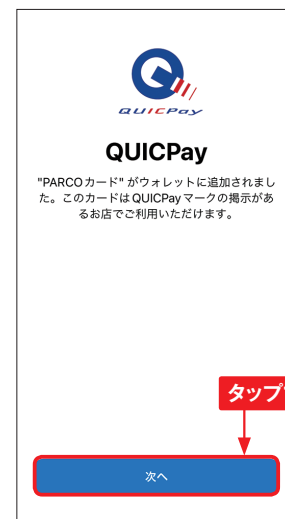
- 6 有効期限とセキュリティコードを入力して、「次へ」をタップします。



- 7 「利用特約」画面が表示されたら、内容を確認し、「同意する」をタップします。



- 8 「次へ」をタップします。



- 9 「カード認証」画面が表示されたら、画面の指示に従って認証を行います。

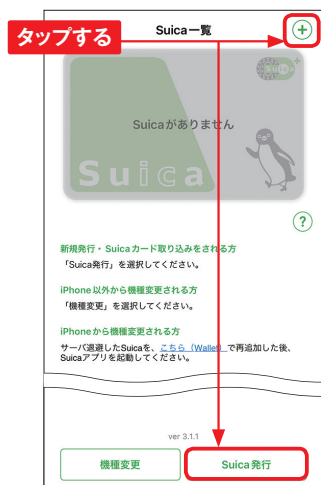


Suicaを発行する

- 1 Sec.39を参考に事前にiPhoneに「Suica」アプリをインストールしておき、ホーム画面でタップして起動します。



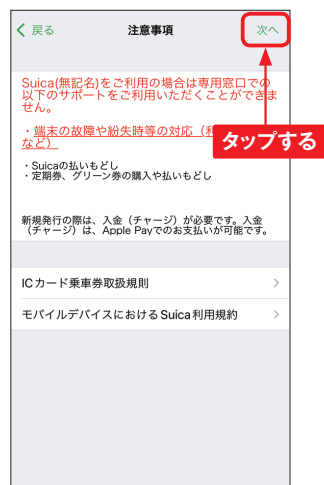
- 2 +または【Suica発行】をタップします。



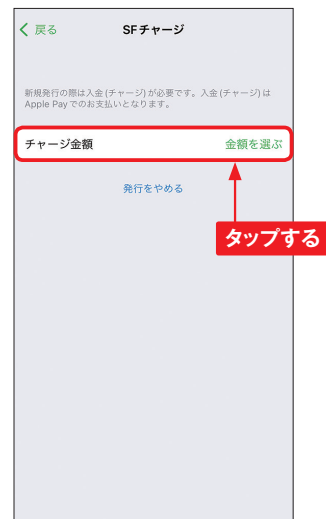
- 3 左右にスワイプして、作成したいSuicaの種類（ここでは【Suica（無記名）】）を選択して、【発行手続き】をタップします。



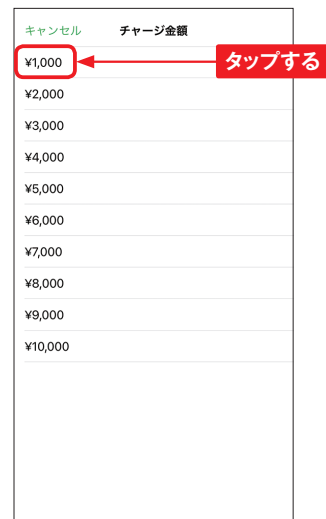
- 4 注意事項を確認し、問題なければ【次へ】→【同意する】の順にタップします。



- 5 Suicaにチャージする金額を設定します。【金額を選ぶ】をタップします。



- 6 チャージしたい金額をタップします。



- 7 【Payでチャージ】をタップし、画面の指示に従って支払いをします。【次へ】→【同意する】→【完了】→【OK】の順にタップするとSuicaの発行が完了します。



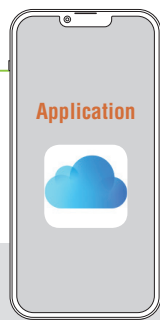
MEMO Suicaを取り込む

手元にあるSuicaを取り込みたい場合は、P.194手順③の画面で、【カード取り込み】→【発行手続き】の順にタップします。【交通系ICカード】→【Suica】の順にタップし、画面の指示に従ってカードの情報を入力したら、【次へ】→【同意する】の順にタップします。Suicaカードの上にiPhoneを置いて取り込みましょう。なお、この操作を行うと、手元のSuicaカードは無効になり、利用できなくなります。



iCloudにバックアップする

iPhoneは、パソコンと同期する際に、パソコン上に自動でバックアップを作成します。このバックアップをパソコンのかわりにiCloud上に作成することも可能です。



iCloudバックアップをオンにする

- ① ホーム画面で「設定」→自分の名前の順にタップして、「[iCloud]」をタップします。



- ② 「[iCloudバックアップ]」をタップします。



- ③ 「バックアップ」画面が表示されるので、「このiPhoneをバックアップ」が○になっていることを確認します。「このiPhoneをバックアップ」が○になっている場合はタップします。



- ④ 「このiPhoneをバックアップ」が○になりました。以降は、P.215 MEMOの条件を満たせば、自動でバックアップが行われるようになります。

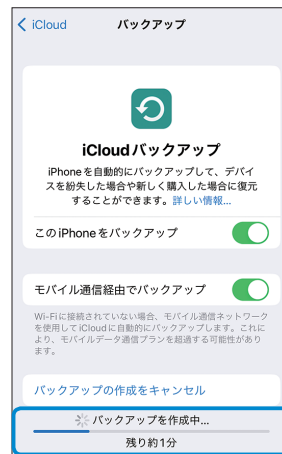


iCloudにバックアップを作成する

- ① 手動でiCloudにバックアップを作成したいときは、Wi-Fiに接続した状態で、「バックアップ」画面で、「今すぐバックアップを作成」をタップします。



- ② バックアップが作成されます。バックアップの作成を中止したいときは、「バックアップの作成をキャンセル」をタップします。



- ③ バックアップの作成が完了しました。前回iCloudバックアップが行われた日時が表示されます。



MEMO 自動バックアップが行われる条件

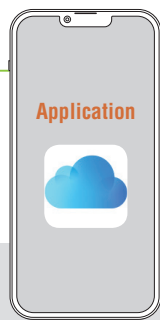
自動でiCloudにバックアップが行われる条件は以下のとおりです。

- ・電源に接続している
- ・ロックしている
- ・Wi-Fiに接続している

なお、バックアップの対象となるデータは、撮影した動画や写真、アプリのデータやiPhoneに関する設定などです。アプリ本体などはバックアップされませんが、復元後、自動的にiPhoneにダウンロードされます。

iPhoneを探す

iCloudの「探す」機能で、iPhoneから警告音を鳴らしたり、遠隔操作でパスコードを設定したり、メッセージを表示したりすることができます。万が一に備えて、確認しておきましょう。



iPhoneから警告音を鳴らす

- 1 パソコンのWebブラウザで iCloud (<https://www.icloud.com/>) にアクセスします。iPhoneに設定しているApple IDを入力し、➡をクリックします。



- 2 パスワードを入力し、➡をクリックします。



- 3 「またはすぐにアクセスする」の「iPhoneを探す」をクリックします。



- 4 iPhoneの位置が表示されるので、📍をクリックして①をクリックします。



- 5 「サウンド再生」をクリックすると、iPhoneから警告音が鳴ります。



- 6 iPhoneの画面に、メッセージが表示されます。



MEMO 最後の位置情報を送信する

iPhoneの「探す」機能は、標準でオンになっています。iPhoneがインターネットに接続されていない状態でも利用可能です。[設定] → 自分の名前 → [探す] → [iPhoneを探す] の順にタップして「最後の位置情報を送信」をオンにすると、バッテリーが切れる少し前に、iPhoneの位置情報が自動で、Appleのサーバーに送信されます。そのためiPhoneの電池残量がなくなって電源がオフになる寸前に、iPhoneがどこにあったかを知ることができます。また、「探す」ネットワークをオンにすると、オフラインのiPhoneを探すことができ、電源が切れていたり（最大24時間）、データが消去されてしまったりした端末でも探せます。